

健康寿命

延ばそう

元気な120才を創る会

月刊 高齢者見守りサービス最前線レポート

みまもりプレス

www.mimamori-j.jp

2018
11月15日
THU:017号

■発行所／株式会社びゅう〜すまいる編集舗・みまもりプレス編集部 〒116-0001 東京都荒川区町屋 3-2-1 ライオンズプラザ町屋115
■2018年11月15日発行号 ■お問い合わせ／TEL.03-3809-3705 FAX.03-5855-0251 ■発行者・編集人：八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

居場所検知

家族のみまもり

地図データの老舗企業である昭文社（東京都千代田区）では、道に迷った人などが対象となる支援サービス『おかえりQR』の販売を開始する。

本サービスは同社とともに、日本郵便関東支社（さいたま市中央区）、および明治学院大学（東京都港区）岡本多喜子社会学部教授の協力のもとで商品化され、10月26日より埼玉県川口市、蕨市、戸田市、さいたま市の郵便局（99箇所）にて販売される。

道に迷った人を「シール型QRコード」で見守る

おかえり支援サービス『おかえりQR』の販売を開始：昭文社

「おかえり支援サービス」と銘打たれた『おかえりQR』は、道に迷ってしまった人が身につけて貼られた「シール型QRコード」を読み取ることで、その家族や介護者に居場所を発信できるというもの。

本サービスは、地域の見守り拠点として地元からの信頼も厚い「日本郵便」と、長年培われてきたデジタル地図サービスと位置・情報サービスに強みを持つ昭文社が手を結び、さらに、社会福祉学の権威であり、地域で生活する高齢者の環境改善の研究に取り



<http://www.mapple.co.jp>

YKK AP（東京都千代田区）では、窓やドアのカギの締め忘れを防止する、戸締り安心システム『ミモット』を発売する。2019年1月より、新商品『ミモット』は、窓やドアのセンサーとスマホをつなぎ、玄関を出て外出した直後に「カギの締め忘れ」を通知してくれる「IoT商品」。窓のカギに内蔵されたセンサーは、使用者のカギの操作（＝施錠）によって発電・通信が行われる技術が活用されており、電

戸締り安心システム『ミモット』で防犯見守り

池などの電源や配線が不要というのが大きな特徴（特許出願中）。そのため、センサーの設置についても、窓のカギを一般品から取替えるだけで済むのだという。このセンサーと玄関ドアの電気錠（スマートコントロールキー）を組み合わせることで、玄関ドアを施錠した際に、カギを締め忘れた窓をスマホに通知してくれるというもの。

さらに、スマホのGPS機能を活用した機能や、子供の帰宅が通知される



<https://www.ykkap.co.jp>

窓のカギの締め忘れをスマホに通知

YKK AP

見守り機能としても利用可能とのこと。

家族のみまもり

遠隔のみまもり

「1日5円」の安否確認見守りサービス『ごえん』

「電話で天気予報を聞いてもらうだけ——」というシンプルスタイル

<https://5enn.jp>／合同会社ダブミリ

WEBサービス開発のダブミリ（東京都品川区）では、「1日5円」で利用できる孤独死防止の見守りサービス『ごえん』の提供を開始した。まずはベータ版（試用版）の提供となる。

同サービスの仕組みはいたってシンプル。見守り対象者には、朝起きたら電話で「今日の天気予報」を聞いて

もらう——ただそれだけ。この電話が「起きた」という「起床確認＝安否確認」となり、もしも電話がなかったときにだけ登録された家族や友人、または大家さん、支援団体などに通知が届くというもの。

「1日5円」というのは「天気予報」に電話をするときにかかる通話料。ち

なみに「電話がなかった際＝起床確認がとれなかった際」の「確認電話」や「緊急電話」を発信した場合には、1件100円が課金されるというシステム。「見守りとは、一歩間違えば監視です。見守りは良いですが、監視は嫌ですね——」（同社）

どうすれば監視と思われず、さりげなく見守ることができるのか——また、できれば費用も少なく、手間もかからない方法で——と考えたとき本サービス『ごえん』が出したのが「電話で天気予報を聞く」という答えだった。

「自分で「起きたことを伝える、と思えば、ご本人も監視されている感じはしないでしょう。その建前が『天気予報』なのです」（同社） また本サービスは、複数のユーザーを同時に見守ることができる『複数ユーザー管理機能』が標準装備なので、マンション、アパートなどを管理する大家さんにもおすすしたいとのこと。孤独死などのリスク低減が期待できるという。さらに「孤独死防止の支援活動」などに取り組むNPO・支援団体には無償での提供も行なうという。

第8回 元気シニアビジネスアドバイザー認定講座開催

2018年11月17日(土) 13:00～16:40
恵比寿カルフル gallery

◎3つの講座特徴◎

1. 「シニア目線」で市場分析とビジネスチャンスを発見する
2. 低欲望シニアの市場開拓を「需要創造提案」で実現する
3. 提案能力を身につけ、企画提案作成で資格取得できる

まずは内容をご確認ください▶▶ <http://genkisenior.com>

一般社団法人 日本元気シニア総研

デイサービス生活相談員ネットワークの『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ
<http://3beans.jp>

「肉取物語（にくとりもの）がたり」と聞いて、何を想像しますか？ 実は、ウエスト用シェイプアップ・サポーターなのです。

股関節炎を患った津久田喜代枝さん。鎮痛剤が効かなくなるまで飲み続けました。患部の股関節を手の親指で押すと痛みが和らぐ事を発見後、親指がめり込むほど強く患部を押さえながら歩く日々が続きました。しかし片手が使えないためあまりにも不便。ついには、押さえる手の方が腱鞘炎になってしまいました。

指の代わりに股関節を押さえられる物が出来ないかと苦心の末、二本の伸縮するベルトで、骨盤と股関節を加圧できる骨盤矯正ベルト『ラクダーネ』を発明、商品化しました。

テレビショッピングや通販雑誌など、数々のメディアに挑戦した津久田さん。しかし、腰痛はもちろん、肩こり、頭痛、生理痛にも反応するのには売れない！それを解消するための導火線のつもりで考えたのが『肉取物語』だったのです。このアピール度抜群の面白い商品名が当たって、創業33年目にして『ラクダーネ』はおかげさまで70万枚を突破するほど売れ続けているばかりか、『肉取物語』と一緒にテレビにもたびたび

登場するほどの、有名な発明品のネーミングとなりました。

時代や環境の変化に伴い、ネーミングも今までの常識では考えられないような名前なのが、ヒットするようになって来ました。

商品の魅力もさることながら、ネーミングも非常に重要です。商品が出来上がったなら、ヒットにつながる様な、一度聞いたら忘れられない名前。そしてマスコミが取り上げてくれ人目を引き、興味を持ってもらえる面白い名前を考えることが重要だと津久田さんは語ります。

（松野泰明）

情熱の発明商品・発掘プロジェクト シニアにやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、一般の方による「情熱の発明品」を紹介します。テーマはズバリ『介護予防』。それと並行してシニアにやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

第16回 主婦による〇十億円を売り上げたレジェンド発明

骨盤サポーター『ラクダーネ』&『肉取物語』



▲発明者の津久田喜代枝さん

◀今までの常識では考えられない名前がヒットのカギをにぎっているという。一度聞いたら忘れられないようなインパクトのあるネーミングであることが重要と語る津久田さん。



無料プレゼント！ 発明ガイドブック

「発明ライフ入門」（希望者は下記まで）

〈この商品のお問い合わせは〉

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで
東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル
☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsume.or.jp

高齢者には特に注意を呼びかけたい「ヒートショック」予防に

今年も『ヒートショック予報』の提供を開始 —— 東京ガス ——

東京ガス（東京都港区）では、web サービス『myTOKYOGAS』にて、今年も『ヒートショック予報（パーソナル予報）』の提供を開始した。（11月1日より）『ヒートショック予報』とは、気象情報に基づいて家の中での「ヒートショックのリス

クの目安」を確認することができるサービスとして、日本気象協会と東京ガスが2017年に開発したもの。まずは住居のタイプ「戸建て・マンション・アパート」か、そして「竣工年（築年数）」などの住宅情報を登録することで、その住まいごとの

『ヒートショック予報（パーソナル予報）』を確認することができる。

また、複数の住宅情報を登録することができるので、離れて暮らす家族（例えば高齢の両親）宅などの『ヒートショック予報』も確認することが可能。「離れて暮らすご両親に『今夜は冷え込むから脱衣室やお風呂場を

温めて、ヒートショックに気を付けてね」と連絡をしてあげてはいかがでしょうか——」と同社。

特に高齢者には注意を呼びかけたい「ヒートショック」なので、本格的な冬の季節を前に予防啓発の一助におすすめしたい。



<https://heatshock.jp>

あなたの「終活・夢活」をお手伝いします。

自伝の作成、思い出に残る家族旅行のサポート、またエンディングノートの書き方など「終活・夢活」をお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。



COSMO CREATOR

コスモ・クリエイター・ジャパン株式会社

www.cosmocreator.jp



こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!』

ブレンモンジュ・林野 均の「シニア`萬、遊記」第16回

ご存知ですか？ 便利な介護食品 ユニバーサルデザインフード(UDF)

元気シニアの「アンテナライフ」

超高齢社会に突入した我が国での課題の一つに「介護食品」が挙げられます。かつて各食品メーカーは独自に「介護食品」を製造し、メーカーにより規格や表示方法が違っていたために、利用者の不便が指摘されてきました。

そんな課題を解消するために、食品メーカーを中心に素材や容器などの多くの企業が集まり、2002年4月に『日本介護食品協議会』を設立し、介護食品の「食べやすさ」「使いやすさ」などについて「統一規格」を制定しました。協議会では、その規格に適合する商品を『ユニバーサルデザインフード(UDF)』とし、以降、次々と『ユニバーサルデザインフード』

(UDF)のロゴマークを表示した商品が誕生、現在もその数は増え続けています。

『ユニバーサルデザインフード(UDF)』は、日常の食事から「介護食品」にまで幅広く活用できる、食べやすさに配慮した食品です。その種類も様々で、レトルト食品や冷凍食品などの調理加工食品をはじめ、飲み物や、お食事にとろみをつける「とろみ調整食品」などがあります。

「ユニバーサルデザインフード(UDF)」のパッケージには必ずマークが記載されています。これは日本介護食品協議会が制定した規格に適合する商品だけについているマークで、お客様が選び易いよう、どの



←ユニバーサルデザインフードマーク：日本介護食品協議会が制定した規格に適合する商品だけについているマーク。4つの区分で規格が統一されているので、ユーザーは容易に商品を選びやすくなっている。

Author／

林野 均 (はやしの ひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表。
一般社団法人 日本元気シニア総研究委員。

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。

<http://genkisenior.com>



普通の食事を普通に噛んで食べることが理想かもしれませんが、それが叶わなくなつた時——そんな時に食べやすさの目安となるのが、この『ユニバーサルデザインフード(UDF)』でしょう。個人だけではなく、介護職の方々にも広く知っていただきたいと思っています。

慣れないスマホを使いやすくする見守りアプリ

IoTを活用した福祉機器の製造販売を手がけるインタープロ(宮崎県宮崎市)では、子どもや高齢者向けの電話アプリ『みまもりホン2』の無料提供を開始した。

『みまもりホン2』は、「カンタン電話・大きい文字・シンプル電話帳」という機能に加えて、バックグラウンドで「動き見守り」や、いざという時の「緊急通報」も実装しているという見守り電話アプリ。いま使っているスマホにインストールして利用する。

その利用シーンとしては《シニア》→「発作で動けない」「スマホに慣れない」《子ども》→「行方不明になった」「簡単に電話させたい」などが想定されているが、こうした子どもや高齢者に限らず、工場の保安管理、山中など1人現場での安否確認などでもすでに利用されており、その用途は拡大中とのこと。

インストールは『GooglePlayストア』より行なう。(現在 Android 版のみで iOS 版は提供予定)



◎インタープロ
www.interproinc.co.jp

シニア生活支援

立ち上がり用据置式手すり『LOHATES』を刷新

木製持ち手部分を変更しこだわりの質感へ：マツ六

手すりを中心とした住宅関連資材の開発・販売を手がける老舗企業マツ六(大阪市天王寺区)では、持ち運び自由な立ち上がり用据置式手すり『LOHATES(ロハテス)』をリニューアルした。

『LOHATES』は、長年「手すりメーカー」として培われた同社のノ

ウハウに加えて、大阪を拠点とするクリエイティブユニット『graf(グラフ)』がデザインを手がけて誕生したコラボレーション作品。手すりとしての盤石な使いやすさも備えながら、さりげなく暮らしに寄り添いながら空間をセンスアップさせるといった製品に仕上がっている。

今回のリニューアルでは、使用時の質感を左右する「木製持ち手部分」が変更され、使用感をより向上させたのだという。

注目したい点はやはり、「軽くても安心」という点。「厳しい社内試験をクリアした安心の強度です。同時に、使いたいところまで簡単に持ち運べるよう、本体重量は約1.8kgと軽量に。グリップ部は肌

触りの優しい天然木を使用しています」(同社より)



マツ六 <https://www.mazroc.co.jp>

さがし愛・見守りセット 介護保険適用



ビーコンが、在室・外出・徘徊を検知、アラートでご家族に知らせます。



◎TAISコード：01717-000002

◎分類：徘徊老人監視システム

◎希望小売価格：¥150,000

製造：株式会社サンコウ電子
販売：さがし愛ネット合同会社
東京都千代田区外神田 2-12-6
ホリビル 3F

<http://www.sagashi-ai.net>

安心のビーコン見守り 介護施設・無料モニター募集中!

- ・デイサービスご利用者などに簡単に体験して頂けます。
- ・受信機を置くだけで安心の見守りシステムができます。
- ・設置料・通信費などのご負担は一切ありません。



※地域ごとにモニター募集期間を設けます。詳しくは下記まで。

フリーダイヤル

0120-966-696

メール

contact@sagashi-ai.net

熱視線

あの製品にフォーカス

PLAYERS + WHITE

発信機内蔵の「点字ブロック」
視覚障害者を声で支援

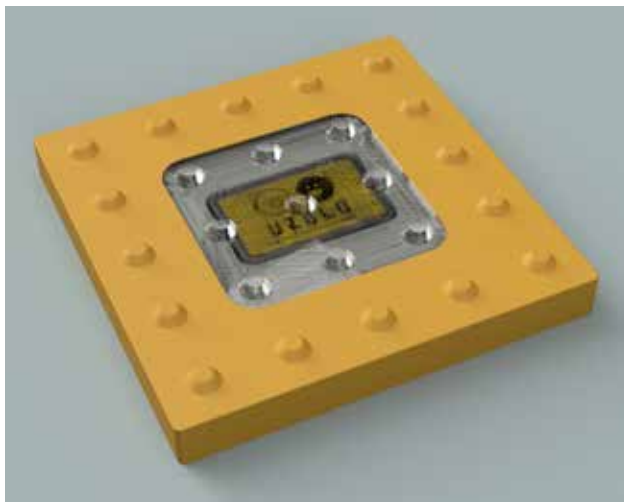
PLAYERS
(プレイヤーズ／
一般社団法人／東
京都世田谷区)
とWHITE(ホ
ワイト／東京都港
区)では、視覚障
害者を「声」で支
援するサービス『VIB
LO by & HAND
(ヴィブロ・バイ・
アンドハンド)』を共
同開発。そのプロト
タイプについて発表
した。

「点字ブロック」に近づくと
道順などを音声でサポート

ヤーステレオヘッド
セット『Xperia
Ear Duo』などと
連携させて、視覚障
害者の外出を「音声」で
支援するというもの。
例えば、スマートス
ピーカーを使って目的
地を設定しておく、と
出発地から目的地まで
に敷設された『VIB
LO BLOCK』にル
ート情報が反映される。
そして、視覚障害者が
『VIB LO BLOCK』
に近づくと、ル
ート情報を受け取った
『LINE』が、目的
地までの道順案内を
LINEメッセージと
音声で伝えてくれると

いう。さらに、出発地
から送り出した家族や
目的地で到着を待つ友
人など、視覚障害者を
見守り支援する人がス
マートスピーカーに呼
びかけて現在地を問い
合わせることもできる。
もしも、視覚障害者
がルートを外れてしま
ったときやトラブルが
起きてしまったときで
も、LINEのビデオ
通話機能とスムーズに
連携し、代わりの目と
なってサポートするこ
とも可能だという。

装着する『Xperia
Ear Duo』は
「オープンイヤータ
イプ」のヘッドセッ
トのため、周辺音を
遮断せずに音声を聞
き取れるというメリ
ットがある



◎発信機内蔵の点字ブ

ロックに、見守り対象
者が近づくと、そこ
からの道順案内など
が音声で受け取ること
ができる。家族や目的
地待つ友人らは、スマ
ートスピーカーなどを
通じて見守り対象者
の現在地などもわか
るという、視覚障害
者を多角的に見守る
システム。



という、視覚障害者を多角的に見守るシステム。

「走ってはいけないサッカー」がじわり浸透中

11月25日・ウォーキングフットボール大会『第2回ペンギンズ・カップ』が開幕

日本ウォーキング・フットボール連盟
(一般社団法人／東京都練馬区)では、
『第2回ペンギンズ・カップ』を11月25
日(日)に開催する。場所は豊島園フッ
トサルコート(練馬区向山)。ウォーキン
グフットボールとは、文字通り「歩いて行
なうサッカー」で、適度な運動量とゲーム
性を楽しめる点からシニア向けのスポー
ツとしても今、注目を浴びつつある。ル
ールはいたってユニーク。ベースは「サ
ッカー」が基準となるが、「走ってはいけ
ない」「ヘディング禁止」などの専用ル
ールがある。年齢差も男女別もなく、
また経験者も初心者も問わず誰もが参
加できるというのも魅力のひとつ。発祥
地のイギリスをはじめ、現在世界で楽
しまれている。『ペンギンズ・カップ』
を主催する同連盟

の桑田丹理事長は、「ウォーキングフッ
トボールは適度な有酸素運動ですので、
全世代の方にご参加いただけます。また、
ゲームとして楽しいのと同時に、競技
という面では勝負の厳しさを味わえる
ことも特長のひとつですね」と語る。「
コート上で歩くプレイヤーの姿から連
想されたのが『ペンギン』。それが『
ペンギンズ・カップ』の由来です。これ
から多くの方々に広げていきたいです」
(桑田理事長) 今後の予定などは同連
盟公式サイトを参照。



©JFA

◎日本ウォーキング・フットボール連盟 <https://jwfl.amebaownd.com>

地域の安心を「見守り無線機」でサポート

アマチュア無線機のパイオニアであるアイ
コム(大阪市平野区)では、デジタル小電力
コミュニティ無線機『IC-DRC1』の発売を
11月中旬より開始。本機の特徴は「地域の
安全・安心・快適をサポートする」という
もので、(一社)電波産業会が今夏に策定
した「地域コミュニティの安心・安全を守
る無線機の標準規格『デジタル小電力コ
ミュニティ無線システム』」の新規格に対
応しているという。

新規格無線機は「GPS」を搭載している
ことが大きな特長で、通信相手となる『
IC-DRC1』の相対位置がわかり、見守り
が必要な高齢者や、子どもの位置などを
把握することができる。

たとえば「南東の方向に約300m離
れている——」などの情報が無線機本
体画面に表示されるほか、無償ダウン
ロードしたソフトウェア『RS-DRC1』を
インストールしたPCのネットワーク環
境があれば、地図上に相手の位置を
表示することもできる。

<http://www.icom.co.jp>『栄養睡眠改善トレーナー』認定資格を取得して、
あなたも活躍してみませんか？

眠りと食事で毎日げんき！

一般
社団法人

日本栄養睡眠改善協会

The Japan Association for Better Sleep and Nourishment

